

はまゆうコーラス2位

東京国際コンシニア部門



宮崎市の女声コーラスグループ「宮崎はまゆうコーラス」（後藤万里子代表、31人）＝写真＝は、7月に東京都で開かれた第2回東京国際合唱コンクール（東京国際合唱機構主催）のシニア部門で2位入賞を果たした。後藤代表（67）は「これから励みにもなる。とてもうれしい」と喜んでいた。

同部門には、予選を通過した国内5団体と中国からの1団体が出場。海外の作曲家や指揮者ら7人が審査した。

同コーラスは「サツちゃん」「すずむしのうた」な

ど童謡7曲を披露。歌唱力のほか、曲名を書いたボードを掲げるパフォーマンスなども評価された。総合評価は86・8点を獲得し、85点以上に授与される金賞にも輝いた。

1970（昭和45）年に結成した同コーラスは「お母さんコーラスグループ」の先駆け的な存在。結成当初から指導に当たっている市芸術文化連盟会長の中村禎子さん（79）は、「良い経験が積めた。結成5周年に向か、これからも努力したい」と話している。

（中村和彦）

おめでとう ございます